

2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月5日

上場会社名 OCHIホールディングス株式会社
コード番号 3166 URL <https://www.ochiholdings.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 越智 通広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 白石 直之

TEL 092-235-0604

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	29,143	1.6	591	21.9	732	18.4	401	27.0
2024年3月期第1四半期	28,697	3.0	756	1.7	897	1.1	550	2.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 330百万円 (52.0%) 2024年3月期第1四半期 687百万円 (30.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	31.00	
2024年3月期第1四半期	42.63	

株式給付信託(BBT)及び信託型社員持株インセンティブ・プランを導入したことに伴い、株主資本において自己株式として計上されている各々の信託が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	66,046	23,327	35.3	1,797.18
2024年3月期	66,337	23,345	35.1	1,799.32

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 23,297百万円 2024年3月期 23,315百万円

株式給付信託(BBT)及び信託型社員持株インセンティブ・プランを導入したことに伴い、株主資本において自己株式として計上されている各々の信託が所有する当社株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		27.00		27.00	54.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		27.00		27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	9.5	1,400	12.8	1,700	10.9	1,050	7.0	81.03
通期	125,000	10.3	2,800	29.9	3,400	24.5	2,100	0.3	162.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	13,610,970 株	2024年3月期	13,610,970 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期1Q	647,486 株	2024年3月期	653,086 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	12,960,991 株	2024年3月期1Q	12,913,032 株
------------	--------------	------------	--------------

期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)の信託財産として、信託が所有する当社株式数(2025年3月期1Q 93,700株、2024年3月期 93,700株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、信託が所有する当社株式数(2025年3月期1Q 93,700株、2024年3月期1Q103,300株)が含まれております。

期末自己株式数には、OCHホールディングス社員持株会専用信託(E-Ship信託)の信託財産として、信託が所有する当社株式数(2025年3月期1Q 79,600株、2024年3月期 85,200株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、信託が所有する当社株式数(2025年3月期1Q 82,093株、2024年3月期1Q 120,532株)が含まれております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の賃上げによる所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、長引く物価高による個人消費の伸び悩み、円安の長期化、ウクライナや中東における地政学的リスク等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

住宅関連業界におきましては、住宅建築価格の上昇、住宅ローン金利の上昇懸念等により、当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前期比0.5%増となりましたが、当社グループの主なターゲットである持家・分譲戸建住宅の着工戸数につきましては、前期比8.9%減となりました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、非住宅分野に係る営業強化、リフォーム・リノベーション需要の取り込み、更には、M&Aによる事業ポートフォリオの変革に注力してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、前期に実施したM&Aの効果により29,143百万円(前年同期比1.6%増)となりました。しかしながら、利益面につきましては、営業利益は591百万円(前年同期比21.9%減)、経常利益は732百万円(前年同期比18.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は401百万円(前年同期比27.0%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<建材事業>

持家・分譲戸建住宅の着工戸数が減少する中で、非住宅分野での売上伸長、リフォーム・リノベーション需要の取り込み、脱炭素関連商材の拡販、工事機能の強化等に注力してまいりました。

この結果、当事業の売上高につきましては、前期に子会社化したTRESSA(株)及び(株)アイ・ビルドの業績が寄与したことにより、18,061百万円(前年同期比4.4%増)となりました。しかしながら、営業利益につきましては、人件費、物流費等の増加により、209百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

<環境アメニティ事業>

冷凍冷蔵機器及び空調機器の販売・設置工事は好調に推移しましたが、量販店向けの繊維製品の販売が減少したことから、当事業の売上高は3,957百万円(前年同期比2.0%減)となりました。しかしながら、営業利益につきましては、販売費及び一般管理費の圧縮に努め、24百万円(前年同期は営業損失12百万円)となりました。

<加工事業>

主力の戸建住宅に加えて、介護施設や事務所等の非住宅物件の受注に向けて営業を強化してまいりました。しかしながら、持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少の影響により、当事業の売上高は3,379百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益は157百万円(前年同期比27.6%減)となりました。

<エンジニアリング事業>

当事業の売上高は3,052百万円(前年同期比0.8%減)となりましたが、利益率がやや低下したことから、営業利益は461百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

<その他>

産業資材の販売を行なっている太平商工(株)及び労働者派遣業を行なっている(株)ヒット・イールの事業を報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」に区分しております。

産業用電気絶縁材の販売が減少したことにより、売上高は780百万円(前年同期比1.3%減)となりました。営業利益につきましては、(株)ヒット・イールの子会社化に伴うM&A関連費用の発生により、9百万円(前年同期比65.4%減)となりました。

なお、2024年5月に(株)ヒット・イール(福岡市)を新たに子会社化し、当第1四半期連結累計期間においては同社の貸借対照表のみを連結しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

資産合計は前連結会計年度末と比べ290百万円(0.4%)減少し、66,046百万円となりました。「現金及び預金」が2,155百万円、「商品」が395百万円それぞれ増加しましたが、「受取手形、売掛金及び契約資産」が1,436百万円、「未成工事支出金」が685百万円、流動資産の「その他」が275百万円、投資その他の資産の「その他」が243百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ273百万円(0.6%)減少し、42,718百万円となりました。「長期借入金」が956百万円、流動負債の「その他」が210百万円それぞれ増加しましたが、「電子記録債務」が894百万円、「短期借入金」が619百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ17百万円(0.1%)減少し、23,327百万円となりました。「利益剰余金」が47百万円増加しましたが、「その他有価証券評価差額金」が71百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,598	16,754
受取手形、売掛金及び契約資産	19,083	17,647
電子記録債権	3,162	3,160
商品	4,526	4,922
未成工事支出金	1,645	960
その他	973	698
貸倒引当金	△43	△40
流動資産合計	43,947	44,102
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,894	9,869
その他（純額）	4,779	4,703
有形固定資産合計	14,673	14,572
無形固定資産		
のれん	1,035	977
その他	389	340
無形固定資産合計	1,424	1,318
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	331	334
その他（純額）	6,006	5,763
貸倒引当金	△47	△45
投資その他の資産合計	6,291	6,053
固定資産合計	22,389	21,943
資産合計	66,337	66,046

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,577	13,714
電子記録債務	16,798	15,904
短期借入金	4,051	3,432
1年内償還予定の社債	33	24
未払法人税等	418	463
賞与引当金	665	692
その他	2,375	2,585
流動負債合計	37,921	36,817
固定負債		
社債	144	144
長期借入金	1,906	2,863
役員退職慰労引当金	650	655
役員株式給付引当金	54	57
退職給付に係る負債	627	623
その他	1,687	1,557
固定負債合計	5,071	5,901
負債合計	42,992	42,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	400	400
資本剰余金	997	997
利益剰余金	21,867	21,914
自己株式	△669	△661
株主資本合計	22,596	22,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	684	612
退職給付に係る調整累計額	34	34
その他の包括利益累計額合計	719	646
非支配株主持分	29	30
純資産合計	23,345	23,327
負債純資産合計	66,337	66,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	28,697	29,143
売上原価	24,581	24,911
売上総利益	4,116	4,231
販売費及び一般管理費	3,359	3,639
営業利益	756	591
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	21
仕入割引	46	45
不動産賃貸料	39	32
その他	55	68
営業外収益合計	163	168
営業外費用		
支払利息	5	7
不動産賃貸費用	8	7
減価償却費	6	6
その他	3	6
営業外費用合計	23	27
経常利益	897	732
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	2	1
投資有価証券評価損	—	1
減損損失	—	9
特別損失合計	2	13
税金等調整前四半期純利益	896	719
法人税、住民税及び事業税	378	486
法人税等調整額	△33	△169
法人税等合計	345	317
四半期純利益	551	402
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	550	401

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	551	402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	△71
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	136	△72
四半期包括利益	687	330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	686	329
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	207百万円	205百万円
のれんの償却額	64百万円	78百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建材事業	環境アメリ ティ事業	加工事業	エンジニア リング事業	計			
売上高								
商品販売に係る収益	15,447	3,867	3,290	108	22,713	790	—	23,503
工事に係る収益	1,780	170	262	2,841	5,055	—	—	5,055
その他の収益	13	—	—	126	139	—	—	139
顧客との契約から 生じる収益	17,240	4,038	3,552	3,076	27,907	790	—	28,697
外部顧客への売上高	17,240	4,038	3,552	3,076	27,907	790	—	28,697
セグメント間の内部 売上高または振替高	64	1	59	—	125	0	△125	—
計	17,304	4,039	3,612	3,076	28,033	790	△125	28,697
セグメント利益 または損失(△)	236	△12	218	493	935	27	△206	756

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業資材の販売であります。
- 2 セグメント利益または損失の調整額△206百万円には、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△205百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	建材事業	環境アメリ ティ事業	加工事業	エンジニア リング事業	計			
売上高								
商品販売に係る収益	14,969	3,795	3,154	97	22,016	778	—	22,794
工事に係る収益	3,040	160	187	2,826	6,214	—	—	6,214
その他の収益	4	—	—	128	133	—	—	133
顧客との契約から 生じる収益	18,014	3,955	3,341	3,052	28,364	778	—	29,143
外部顧客への売上高	18,014	3,955	3,341	3,052	28,364	778	—	29,143
セグメント間の内部 売上高または振替高	47	1	37	—	86	1	△88	—
計	18,061	3,957	3,379	3,052	28,451	780	△88	29,143
セグメント利益	209	24	157	461	853	9	△271	591

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業資材の販売等であります。
 2 セグメント利益の調整額△271百万円には、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△271百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等の注記)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。